

南阿蘇村中学校統合だより 「第1号」

スクールバスの

運行計画検討進む

南阿蘇村統合中学校（仮称）開校準備委員会（以下「準備委員会」という）。通学部会では、各学校保護者向けに統合後の通学方法などについて、平成26年12月に「通学部会だより第1号」を発行するとともに、アンケート調査を実施し、さらに本年4月に「通学部会だより第2号」を発行し、保護者の皆さまからご意見、ご要望をお聞きしながらスクールバスの運行について、慎重に検討を進めています。

また、今後は再度アンケート調査を実施するなどして、できる限り、皆さまのご要望などに配慮しながら進めていきますので、スクールバス、公共交通機関、自転車などの通学方法について、保護者の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

現時点での準備委員会、各専門部会（総務、通学、生徒指導等、PTA、教育課程）の決定、報告、協議事項の掲載です。（全てが最終決定事項ではありませんので、ご理解ください。）

なお、新中学校の名称については、公募の結果を重視し、準備委員会での決定、村当局へ報告を行い、昨年12月村議会定例会において「南阿蘇中学校」に最終決定しました。

総務部会

- ▼新校服について、平成27年4月入学から新制服を着用することに決定し、現3中学校の1年生は「新制服」を着用して登校しています。（最終決定済）
- ▼校歌、校章について、公募を実施（1月30日（金）～2月27日（金））した結果、校歌のイメージ作品3点、校章のイメージ作品9点が応募されました。これらのイメージ作品をもとに専門家と協議をするなどして進めていきます。

通学部会

現在、計画中のスクールバスの運行ルートについては、現長陽ルートのほかに4ルートを計画中です。今後はアンケートの実施（結果）を踏まえて、準備委員会では報告・検討を経て、村当局、関係機関などと協議し、ルートを決定します。

▼計画中の4ルート

現長陽中学校の運行ルート（最短直線距離 概ね2km）を基準に白水、久木野ルートを現在、検討しています。

- 第1ルート……両併（竹崎）から国道325号線バイパスルート
- 第2ルート……白川駅から旧国道325号線ルート
- 第3ルート……上二子石～久木野経由ルート
- 第4ルート……最短直線距離 約2km以上6km未満におけるルート
- 現長陽ルート……現行ルートを原則としますが、新たに下田地区（2km以上）も運行ルートに計画します。

【通学方法】

- ①新たに下田地区を追加しますが、長陽中学校の運行ルートについては、現在の通学方法を原則とします。
- ②自転車通学については、距離制限はありませんが申請が必要となります。
- ③南阿蘇中学校から概ね2km以上の地点に設けられたスクールバスのバス停からであれば利用可能となります。また、村内を運行している公共交通機関を利用することができます。
- ④通学手段を明確にするため、事前に申請した通学手段が原則となります。（徒歩、自転車、公共交通機関、スクールバス、自家用車）平成28年1月末～2月末に利用申請書の提出。通学方法の変更は年度ごとの申請となりますが、初年度については、学校長が認めた場合に限り、随時申請による変更

ができるものとなります。

⑤遅刻、早退の対応については、原則保護者での対応をお願いします。

⑥スクールバス運行ルート上にある生徒については、安全面により、スクールバス利用を推奨します。

【通学時間】

全ルートを対象に、最長乗車時間は、おおそ35分を目安として時間を設定します。

【公共交通機関の利用について】

利用が認められた生徒の定期券購入費については、全額村負担となるよう村当局と調整を行います。

定期券購入についても、手続きや立て替えなどの負担が生じないように、村当局、関係会社と協議を行います。

【部活動対応】

部活動は、学校の教育活動の一環であり、スクールバスは基本的に対応することとしますが、平日の部活動便出発時間および土・日・祝日、長期休業日の運行に関しては、現3中学校の部活動終了時間と生徒の安全面を考慮した上で、できる限り保護者の負担がないよう検討しています。

【危険箇所の点検】

アンケートの調査を踏まえ、学校、警察、その他関係機関と連携を図り、街灯設置や歩道整備などを要望していきます。また、危険箇所対応についての登下校の見守り方法などについては、学校、保護者、行政機関などに協力いただく方向で進めています。

スクールバス運行などに関する今後のスケジュール（案）

- ①通学方法の（仮）決定……6月中旬
- ②準備委員会に通学方法などの報告（承認）～村当局と協議……6月下旬～7月中旬
- ③危険箇所の現地確認および要請、関係機関との協議……7月上旬～8月下旬
- ④スクールバス部活動対応協議……7月上旬～7月下旬
- ⑤小学校6年生～中学校2年生を対象に通学手段希望調査実施……7月上旬
- ⑥通学援助費の調整協議（自転車、公共交通機関など）……7月上旬～9月下旬
- ⑦スクールバス、公共交通機関などの時刻表の調整……8月上旬～10月下旬
- ⑧各種協議事項の決定（予定）……11月中旬～平成28年1月下旬
- ⑨スクールバス試乗
1回目
平成28年2月下旬
（中学1～2年生）
2回目
平成28年3月上旬
（小学6年生～中学2年生）



スクールバス

生徒指導等部会

生徒心得（校則）に関する事、部活動に関する事について、主に調査、検討を進めています。

①生徒心得（校則）に関する事

3中学校の内容を精査し、平成27年度中で調整し、実施できることからはじめていきます。

▼靴、上履き、靴下

●靴の色は白色で統一し、メーカーは特に指定しません。

●上履きはスリッパとし、学年ごとに色分けします。

●靴下は、男女とも夏場は白色、くるぶしソックスは使用不可とします。冬場については、女子は黒のタイツ、紺のソックスで統一します。

▼頭、髪など

●頭髪、眉、爪などについては、現行の校則をそのまま移行し、女子のストレートパーマ、男子のソフモヒカンは禁止、ただし、身体上、やむを得ない理由がある場合は、学校、保護者などと協議します。

▼校外生活

●現校則では、3校とも制服での外出、保護者同伴の場合は私服でも可になっていますが、生徒指導を徹底することで制服外出の生徒心得を廃止する方向性で検討しています。

②部活動に関する事

部活種目については、現行の部活（体育系8部、文化系1部）での活動を主体として考え、新種目については、検討し、創設するに至る条件が整えば、南阿蘇中学校の校長が決定することになります。統合後は全

校生徒数270人程度になりますが、約8割が何らかの部活に属すると思われるため、教職員の顧問対応や現行の部活の存続など最大限に考慮しながら今後、協議が進められていきます。

なお、土曜・日曜などの部活に係るスクールバスでの送迎などについては、通学部会と協議を進めていきます。

また、昨年12月村議会定例会に「南阿蘇村新中学校サッカー部設立」に関する要望書が各地区保護者代表者3名連名のうえ提出され、その要望書については、全会一致で採択されました。藤岡教育長は「子どもたちの夢を実現するために努力していきたい」との見解を示しています。採択を受けて、本部会では今後、活動できる生徒数の把握や指導者および顧問の確保、他部との円滑な調整、活動場所（運動場など）の確保など、諸々の条件が整えられるかなどを検討し、準備委員会に報告・協議を行います。最終決定は、前述のとおりとなります。



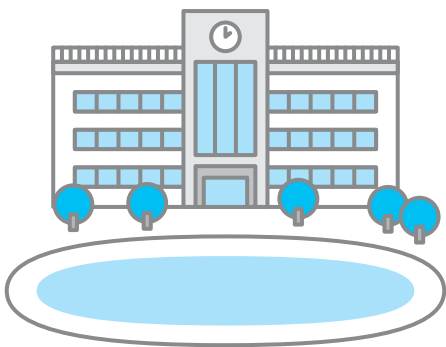
PTA部会

①PTA規約および細則の決定

PTA規約および細則について、決定していますので報告します。

▼主な内容

- 役員11人(会長1人、顧問1人(校長)、副会長2人、事務局1名(教頭)、書記1人、会計2人、母親部長1人、監査2人)
- 総会、役員会、専門委員会、合同企画運営会を設置
- 白水中・久木野中・長陽中学校区それぞれより3人の役員候補者を選出
- 専門委員会は、広報委員会・生活委員会・研修委員会・環境美化委員会
- PTA会費は月額300円
- 細則で会長・副会長の選出順番、専門委員会の選出範囲、旅費、慶弔の対象を規定



②統合後のPTAおよび副会長の選出順番の決定

役職	平成28年度	平成29年度	平成30年度
会長	旧白水中	旧長陽中	旧久木野中
副会長	旧久木野中	旧白水中	旧長陽中

③専門委員の選出範囲の決定

旧白水中中学校区 (5人)	旧久木野中学校区 (4人)	旧長陽中学校区 (6人)
①西併一・西併二・西併三(1人) ②白川(1人) ③吉田一・吉田二・吉田三(1人) ④一関一・一関二・中松一(1人) ⑤中松一・中松二(1人)	①大字久石地区(2人) ②大字河陰地区(2人)	①旧長陽小学校校区(2人) ②旧長陽西部小学校校区(2人) ③旧立野小学校校区(2人)

教育課程等部会

教育課程等部会では、現在、教育内容策定に関すること、学校行事に関すること、児童・生徒交流に関すること、学校行事に関することなどを協議しています。次の協議事項について、担当校を中心に、今後の方向性について協議を進めていきます。

①学校教育目標

(担当校) 白水中

②日課表

(担当校) 長陽中

※現在は、3校とも始業時間が違うため、生徒の通学方法などを勘案しながら、調整します。

③年間行事計画

●職場体験などの内容、日数の確認

(担当校) 久木野中

●学校間交流

中学1、2年生の学校間交流

●小学6年生の学校間交流

(担当校) 久木野小

④その他協議事項について

新中学校で必要な各部会(教科部会、道徳部会など)設置をはじめ、具体的協議については、各学校教務主任をはじめ、担当者において進めていきます。

本工事はじまる

本工事につきましては、現長陽中学校校舎の改修(1065・3m)新たに増築する部分(810・15m)の工事です。総工費392,040,000円で、平成28年2月29日(月)までを工期として進められていきます。

起工式は、6月13日(土)に長陽中学校において、長野村長をはじめ、村議会議員、工事関係者など約50名が出席し、鍬入れの式など、工事の安全を祈願する式典が行われました。工事は、生徒、教職員にとって必要最小限の増改築となりますが、生徒の教育・学習環境が活かせるような普通教室の増設、特別支援学級の充実を図り、併せてトイレの改修(障がい者用トイレを設置)するなどして生徒が活動する場として相応しい学校づくりが計画どおり進められていきます。

なお、1週間に一度のペースで工程会議を実施しており、特に生徒への影響が大きい工事(内部改修に伴う騒音などに対する防止策)については、夏休みに工事を集中させて工程を組んでいく計画です。工事期間中は、現長陽中教職員、生徒の皆さんにはご迷惑をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

南阿蘇中学校起工式



- 1 現在の長陽中学校(正門より)
- 2 式であいさつを述べる長野村長
- 3 地鎮の儀で鍬を入れる長野村長
- 4 式に出席した関係者の皆さん

南阿蘇中学校完成イメージ



(問い合わせ) 南阿蘇村統合中学校(仮称)開校準備委員会 (事務局 教育委員会) Tel (67) 1602